

## 地域住民と学生が福祉避難所の運営を考える 避難所運営ゲーム（HUG）実施 【6月17日 東広島キャンパス】

広島国際大学（学長：焼廣益秀）は6月17日、東広島市河内町の地域住民と学生による避難所運営ゲーム（HUG）（※）を実施します。東広島市社会福祉協議会指導の下、ゲームを通じて協働した避難所運営を学びます。本学は2017年11月、東広島市より災害時に障害者や高齢者など避難に困難を伴う対象者に対応した福祉避難所として指定を受けています。

1グループ5～6人、地域住民と学生が混合でグループを組み、本学教員がコーディネーター役を務め、全4グループの参加者が協議しながら避難所での配置や対応を決めていきます。参加する医療福祉学科と心理学科の学生は、それぞれ専門職として要支援者にどう対応するかを加味して、避難所運営を考えます。



議論しながらゲーム準備を進める医療福祉学科生

つきましては、概要をお知らせしますので、取材で取り上げていただきたくよろしくお願いいたします。

### ※避難所運営ゲーム（HUG）

避難所に見立てた配置図とさまざまな世帯状況や災害時のシチュエーションを記したカードを使用して、ロールプレイングするもの。カードは全部で249種類あり、付された番号順に読み上げていく。カードには「長女は重度の知的障害のある子ども」などの世帯情報や「毛布200枚が到着するので荷降ろし場所を決めるように」といった状況が具体的に記されており、避難所での配置や対応を決めていく。

### 【概要】

1. 開催日時：2018年6月17日（日）10：00～11：30
2. 場 所：広島国際大学東広島キャンパス 2号館5階多目的室  
（東広島市黒瀬学園台555-36）
3. 参加者：東広島市河内町の住民、本学医療福祉学科生・心理学科生
4. 協力：東広島市社会福祉協議会

■取材の申し込みおよび内容に関するお問い合わせ先

学校法人常翔学園 広報室（坂井） TEL：0823-27-3102 携帯：090-3038-9927